

新技術・情報名	肥育前期の和牛雌牛からの採卵方法		
実施場所	三重県農業技術センター	分類	③

1. 成果の内容

1) 技術・情報の内容及び特徴

肥育開始(10か月齢)から8か月間の和牛雌牛肥育前期に受精卵の採卵を試み、その適否と増体、肉質等への影響を検討し以下の結果を得た。

(1) 肥育前期における採卵は1回に留めたほうが良く、2回の実施においては多卵卵処置操作がかなりストレスとなるようで増体が低下した。

(2) 採卵については、卵巣の反応の良いものと悪いものとの差が激しい。

肥育開始当初では若齢のため子宮自体が極めて細く小さいこと、逆に、月齢が進むと腹腔内への脂肪付着が増加し採卵操作が難しくなる点を考慮すると、今回実施した時期の中間にあたる16か月齢(制限給与のされているもの)で実施することが適当と思われた。

(3) 肥育後の肉質については、特に影響は認められなかった。

2) 技術・情報の適用効果

肥育系牛が肉用牛増産の重要な資源となる。

3) 適用範囲

和牛雌牛(未経産)肥育が実施されている地域

4) 普及指導上の留意点

和牛雌牛の肥育前期において、制限給与がなされていること。

(畜産部 肉牛研究室 加藤元信)

2. 具体的データ

採卵方法

試験	頭数	採卵回数	採卵月齢	処理ホルモン	1回採卵量	4回採卵量
1	4頭	1回	18か月齢	PMSG	2500~3000IU	-
2	4頭	2回	14と18か月齢	PMSG	2500~3000IU	3000~3500IU
3	4頭	2回	"	FSH	30AU	30AU

採卵成績

試験	飼料給与	頭数	採卵回数	(1頭当たりの個数)				卵巣反応 大中小
				黄体数	卵胞数	回収卵数	正常卵数	
1	制限	2	1回目	11	3	9	9	100%
	自由	2	1回目	4	3	1	05	75 25
2	CF	4	1回目	4.8	2.3	3.5	2.3	25 75
	(TDN68)	4	2回目	2.0	2.8	1.5	1.5	68 32
3	CF	4	1回目	13.3	-	8	5	25 75
	(TDN66)	4	2回目	4.5	-	2	1.8	13 37 50

増体成績 (DG)

(kg)

試験	区	肥育前期	肥育後期	肥育全期
1	無処理	0.74	0.51	0.60
	採卵	0.80	0.52	0.63
2	無処理	0.75	0.53	0.64
	採卵	0.62	0.59	0.55
3	無処理	0.59	0.51	0.55
	採卵	0.53	0.52	0.52

3. その他特記事項

研究課題名: 肥育前期における和牛雌牛からの受精卵採卵の検討

期間: 61~63

予算区分: 果単